

追悼

上原 昇（2組）

馬場武彦さん（54期）を悼んで

関東同窓会の中心メンバーとして長年活躍された馬場武彦さん(54期、上田市上塩尻出身)が9月3日に亡くなりました。享年は85です。

故人をあまり知らない人に、馬場さんの同窓会関係の主な経歴を記しておきます。

1987年(昭和62)から関東同窓会副幹事長を初めとして、90年(平成2)には横山誠之助会長(42期)時代の幹事長に就任し、その間、90年12月から93年6月まで会報の編集長も務めています。02年(平成14)7月にスタートした石井光春会長(54期)時代には、筆頭副会長として同期の石井会長を補佐しています。

また、その当時、事務所探しに苦労していた同窓会に、馬場さんが経営していた会社の事務所(西麻布)を5年間、提供しているのも忘れられません。

06年(平成18)には顧問に就任して、20年(令和2)まで務めていただきました。

同窓会とは別組織の松尾倶楽部の運営にも尽力され、06年から7年間、代表幹事としてリーダーシップを発揮されたことも馬場さんならではの事です。

昨年11月からスタートした同窓会ホームページのリレーエッセイ“温故知新”欄ではトップバッターとして投稿。「時代がいろいろに推移するが、現在の素晴らしい体制が発展的に維持されることを願っている。関東同窓会バンザイ！」という有難いメッセージが印象に残っています。

多くの同窓生から敬愛された馬場さんですが、筆者も特に関東同窓会の会長時代には、いつも励ましの言葉をかけていただき、今でも感謝に堪えません。

現在の関東同窓会組織の基礎固めをしていただいた馬場先輩の逝去に、心から哀悼の意を表する次第です。 合掌



2019年7月総会にて（故馬場武彦さん（左）と筆者）

(2022年9月6日記)